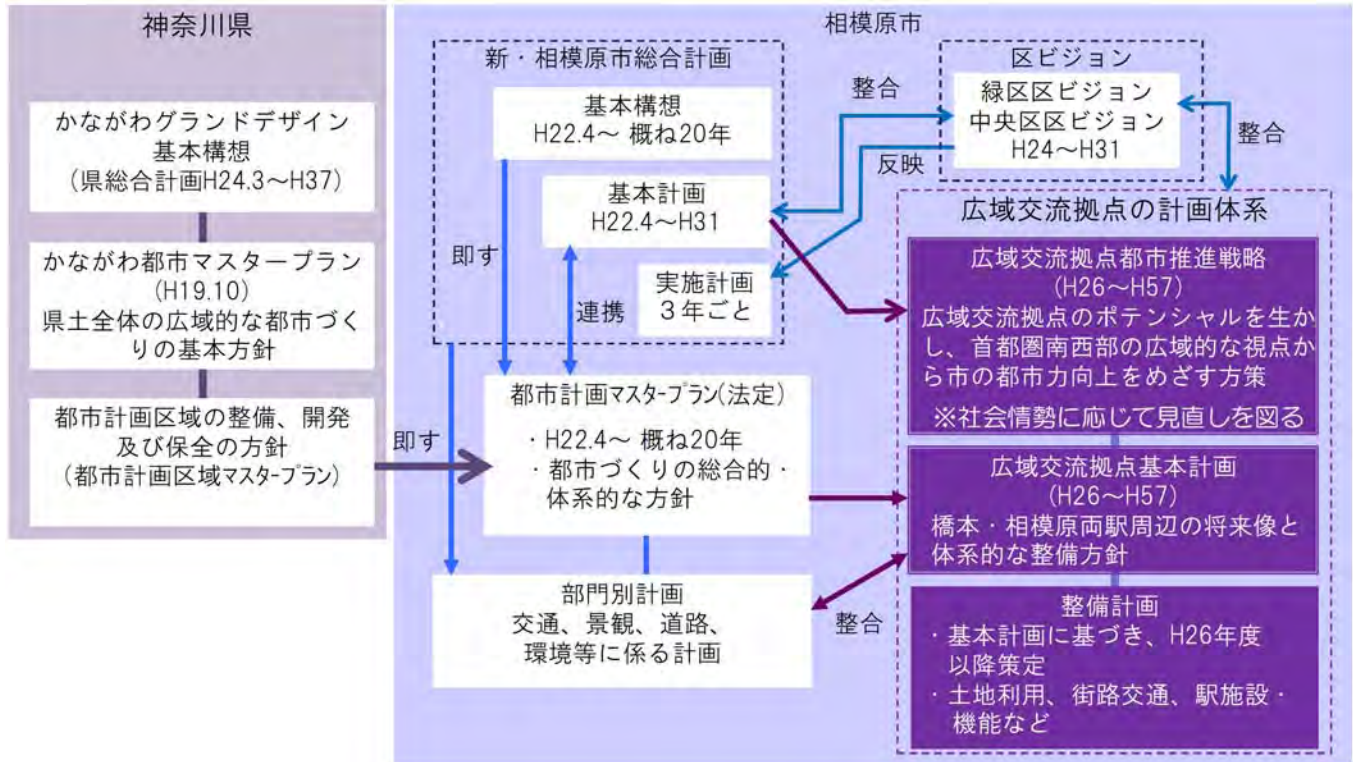


相模原市広域交流拠点都市推進戦略 概要版

平成26年6月

戦略の位置付け



広域交流拠点の計画体系

広域交流拠点都市推進戦略

広域交流拠点のポテンシャルを生かし、首都圏南西部の広域的な視点から市の都市力向上をめざす方策

- 戦略の策定について (策定の目的/戦略の位置付け)
- 将来的な社会経済情勢の変化 (人口動態/アジア諸国の成長・人的交流の拡大/人々の価値観の変化)
- 首都圏南西部及び本市の特性 (人口/産業/業務機能/観光等)
- 広域交流拠点のポテンシャル (リニア中央新幹線/相模総合補給廠一部返還等/小田急多摩線延伸/圏央道)
- 広域交流拠点都市推進戦略 (戦略がめざす将来像/戦略のメインストーリー/求められる都市機能 等)

戦略に基づく広域交流拠点の整備方針を具体化

広域交流拠点基本計画

橋本・相模原両駅を核とした一体的拠点の将来像と体系的な整備方針

- 計画の策定について (策定の目的/計画の位置付け/対象エリア/目標期間)
- 本市を取り巻く都市づくりの課題 (都市づくりの方向性と課題/社会経済情勢の変化/広域交流拠点のポテンシャル)
- 広域交流拠点形成の理念と方針 (広域交流拠点の理念と将来像/広域交流拠点形成の基本方針)
- 橋本駅周辺地区のまちづくり方針 (土地利用/駅前空間/交通ネットワーク/歩行者ネットワーク)
- 相模原駅周辺地区のまちづくり方針 (土地利用/駅前空間/交通ネットワーク/歩行者ネットワーク)
- 基本計画の推進に向けて (整備スケジュール等)

整備計画の策定

将来的な社会経済情勢の変化

(1) 人口動態の変化

- ・三大都市圏でも今後、人口は減少。高齢化による社会福祉等の財政負担増の懸念

(2) わが国の産業構造の変動とアジア諸国の成長

- ・貿易収支は縮小傾向。加工貿易立国とされてきたわが国は生産拠点としての地位を弱め、本社機能や研究開発機能を置く国内に収益を還流する形へ
- ・アジア等新興国市場の成長をいかに経済活動に取り込んでいくかが課題

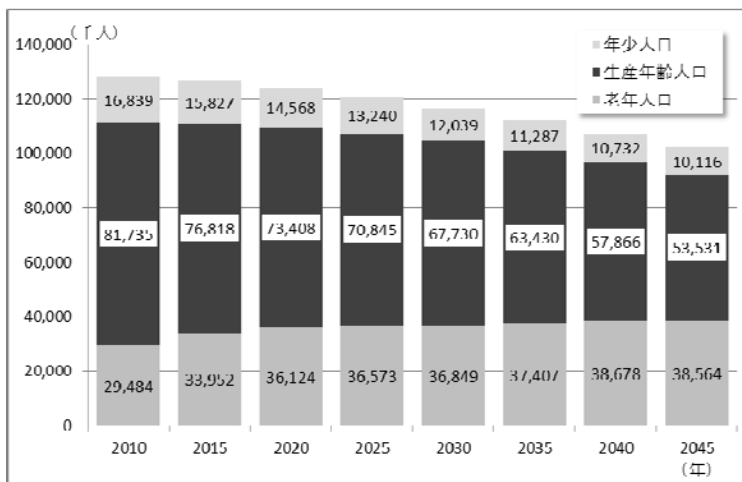
(3) アジアにおける人的交流の拡大

- ・アジア諸国でのハブ空港整備等交通インフラの充実により、アジア太平洋地域への来訪国際観光客数は拡大。アジア諸国における富裕層の増加等により、今後も拡大傾向は続く見通し。
- ・国内でも羽田、成田発着枠の拡大、LCC就航等で航空市場に変化。

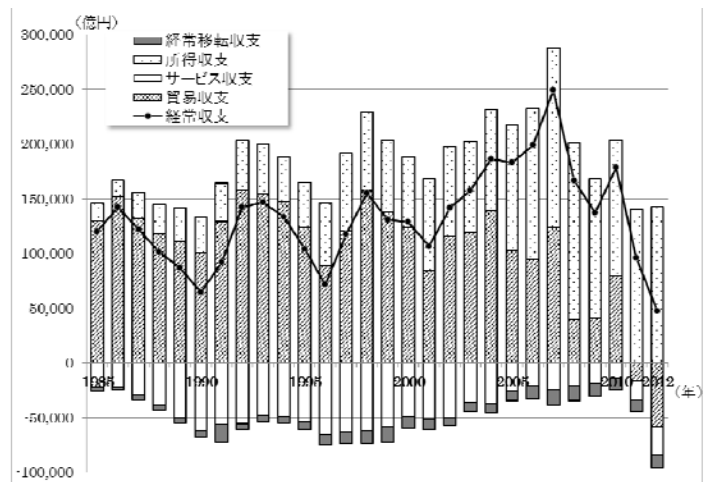
(4) 人々の価値観・ライフスタイルの変化

- ・90年代以降、「食生活」「住生活」から「レジャー・余暇生活」を重視する傾向
- ・東日本大震災以降、災害に備える意識の高まり

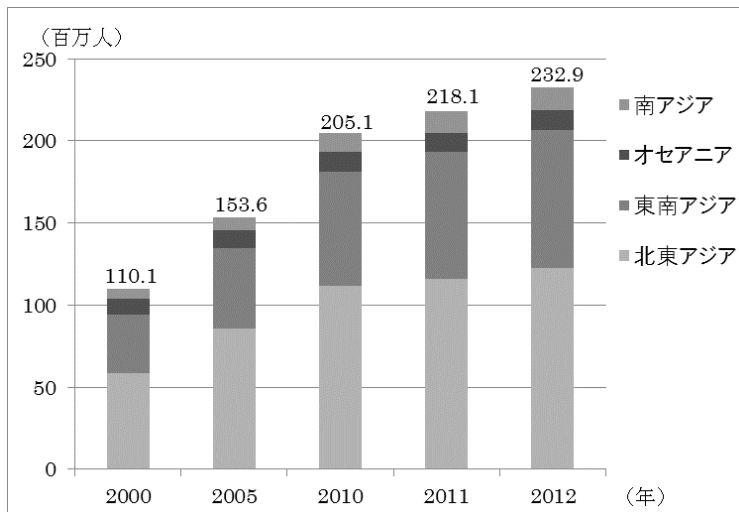
(1) 日本の年齢三階層別人口の将来推計



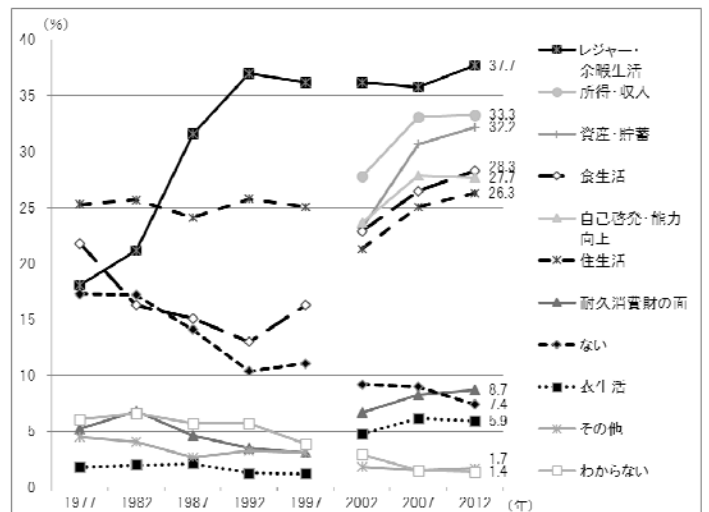
(2) わが国の経常収支の推移



(3) アジア太平洋地域の来訪国際観光客数の推移



(4) 「今後の生活の力点」の推移



首都圏南西部及び本市の特性

統計により特性の分析を行うため、「首都圏南西部」の範囲を神奈川県全域と東京都多摩地域(東京都から特別区(23区)及び島しょ部を除いた地域として設定)とした。

(1)人口

- ・首都圏南西部、本市ともに人口は増加傾向だが、伸び率は次第に低下。高齢化も穏やかに進展してきたが、今後さらに進展し、年少人口比率は全国平均推計値を下回る予測

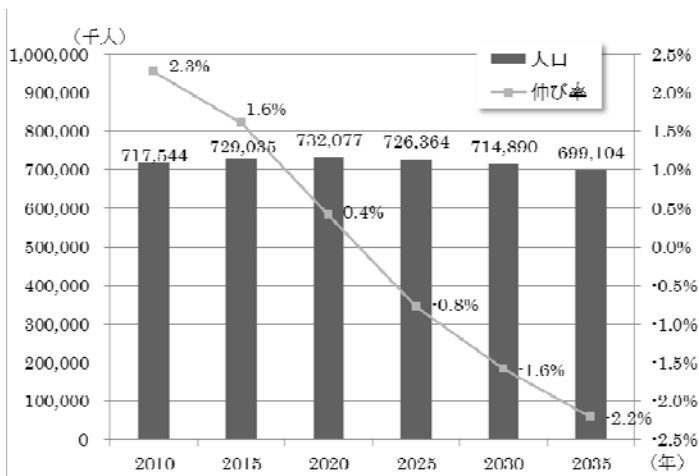
(2)産業

- ・首都圏南西部では通信機械器具や航空機関連の製造業、自然科学研究所等の従業者割合が高い
- ・本市はガラス製品やボイラ・原動機、建設機械等の製造業等の従業者割合が高い

○ 商業(小売業)

- ・首都圏南西部では小売業吸引力が1を下回る市町村が多い一方で、立川市、町田市、厚木市、多摩市で1を上回る
- ・本市の小売業販売額は横浜、川崎に次ぐ規模だが、吸引力は0.78であり、市内の購買力が都心や周辺部に流出する傾向

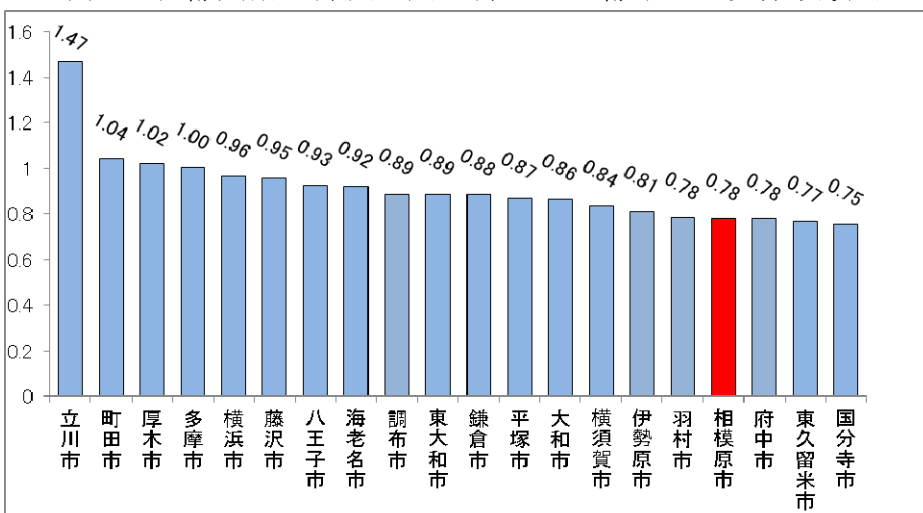
(1)本市の総人口の推計値



(2)-1 本市において集積が顕著な業種

分類			従業者数(人)	特化係数
製造業	食料品製造業	その他の食料品製造業	3,484	1.71
	窯業・土石製品製造業	ガラス・同製品製造業	1,597	6.70
	はん用機械器具製造業	ボイラ・原動機製造業	2,467	11.88
	生産用機械器具製造業	建設機械・鉱山機械製造業	1,708	6.67
卸売業、小売業	各種商品小売業	百貨店、総合スーパー	2,507	1.70
不動産業、物品賃貸業	物品賃貸業	その他の物品賃貸業	1,545	2.99
学術研究、専門・技術サービス業	学術・開発研究機関	自然科学研究所	1,675	1.62
生活関連サービス業、娯楽業	洗濯・理容・美容・浴場業	洗濯業	3,231	2.05
教育、学習支援業	学校教育	高等教育機関	3,928	1.72
医療、福祉	社会保険・社会福祉・介護事業	障害者福祉事業	2,048	1.78

(2)-2 首都圏南西部及び周辺部の主な都市の小売業吸引力



広域交流拠点のポテンシャル

○リニア中央新幹線の建設

- ・東京～名古屋間を 40 分、東京～大阪間を 67 分で結ぶ日本の新たな大動脈
- ・橋本駅付近に神奈川県駅の設置が計画されるほか、緑区鳥屋地区に関東車両基地の設置が計画

○相模総合補給廠の一部返還等

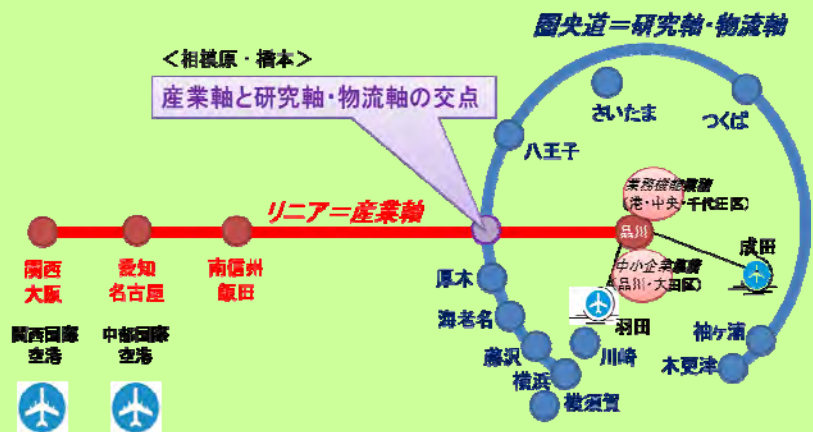
- ・相模原駅北側約 17ha の一部返還及び約 35ha の共同使用

○小田急多摩線の延伸構想

- ・唐木田駅から本市内を経て愛川・厚木方面への延伸の取組

○圏央道(さがみ縦貫道路)の開通

- ・東名高速道路、中央自動車道、関越自動車道の結節



本市の特性と課題

今後の変化によるポテンシャル

- 広域交通網の充実

既存の特性

- 多様な大学等の集積
- インキュベーション拠点の立地
- 産業の集積
- 宇宙・水・安定した地盤

既存の課題

- 業務機能の集積、昼間人口の拡大
- 広域的集客を呼び込む商業振興
- 交流人口の拡大

今後の環境変化

- 人口減少、少子・高齢社会の進行
- 製造業を中心とする生産拠点の海外移転
- アジアの成長と世界的な都市間競争激化

- ・産業の集積や人口の増加など、これまで本市の特性であったものが、将来的に社会情勢の変化によって徐々に失われることが懸念される。
- ・本市の特性や課題を踏まえ、多様な大学等の集積などの特性を活用するとともに、リニア中央新幹線や小田急多摩線の延伸など、さらなる広域交通網の充実という環境変化を活用し、都市機能の集積や土地利用、交通基盤整備等を検討する必要がある。

戦略がめざす広域交流拠点の理念と将来像

■ 広域交流拠点の理念と将来像

「未来を拓く さがみはら新都心」

- 広域交通網を生かしたアジア・世界のゲートウェイとしての情報・人材・文化の交流、集積
- 本市全体、首都圏南西部全体の持続的な成長の源泉
- 社会経済情勢の変化に対応した暮らしやすく先進的な市街地の形成



■ 戦略のメインストーリー

産業交流拠点形成戦略

市内や周辺部の産業・大学等の集積を生かし、研究開発・新規事業創出等に関わる人々や情報が交流する拠点形成を図る。

- 国内外との交流による産業のイノベーション拠点
- 宇宙開発やロボット産業等を核とした交流拠点
- 我が国を代表する都市インフラの輸出発信拠点
- 多彩な産業のインキュベーション(起業)拠点

中枢業務拠点形成戦略

安定した地盤による立地特性等を生かして、企業活動、業務機能の誘致、昼間人口の拡大を図る

- 首都圏の広域防災拠点
- 複合的な行政機能拠点
- 国内外からの業務機能誘致

交流・生活人口拡大戦略

文化や観光、レジャー等における交流の拡大を図るとともに、人口減少や少子・高齢社会の進行に対応した都市構造への転換を図る

- 文化や躍動感の源となる広域的スポーツ・アート交流拠点
- 少子・高齢社会に対応した医療・福祉・多世代共生の拠点

広域交流拠点に求められる機能の考え方

○戦略の柱となる ①産業交流拠点の形成 ②中枢業務拠点の形成 ③交流・生活人口の拡大について必要となる機能、施設等を分類し、橋本・相模原両駅周辺のコンセプト、特性等に沿って機能分担を整理

○分担の方向性

【橋本】：産業の活力と賑わいがあふれる交流拠点

特性：ターミナル駅/リニア中央新幹線/産業集積/圏央道相模原 IC に近接

方向性：三大都市圏、首都圏各方面にアクセス可能な交流ゲート/産業集積の活用

【相模原】：安心とゆとりのある文化・行政が集積する中枢業務拠点

特性：補給廠一部返還等跡地利用/小田急多摩線延伸構想/行政機能集積の最寄駅

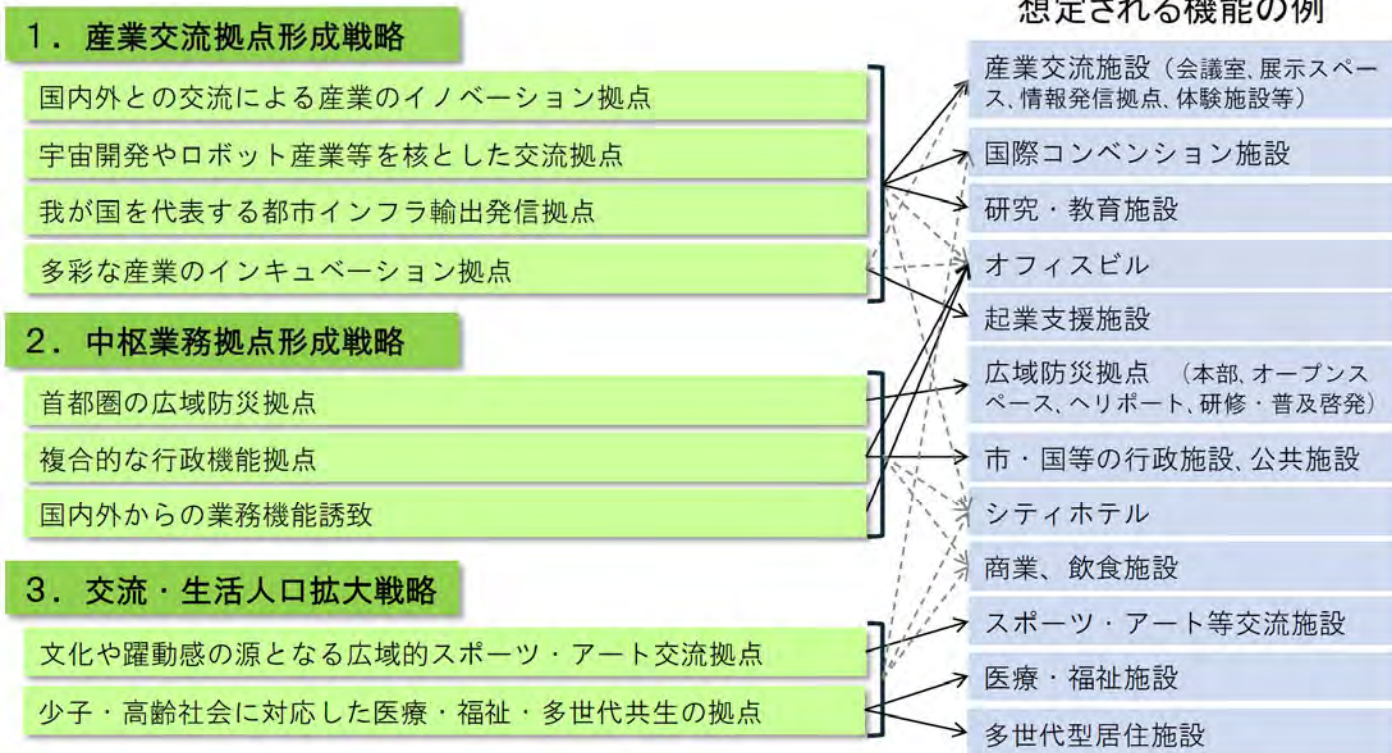
方向性：新市街地、オープンスペースの活用/業務機能・行政機能集積

導入機能の分類と施設例

分類	施設例
産業交流施設	<ul style="list-style-type: none"> 貸し会議室やイベント会場、研修会場、産学連携窓口等 産業技術や宇宙科学、都市インフラ等に関する展示・体験学習施設・ミュージアム
国際コンベンション施設	<ul style="list-style-type: none"> 講演会や国際的なフォーラム・シンポジウムの開催が可能なホール・国際会議場 企業の技術の展示場、ショールーム等
研究・教育施設	<ul style="list-style-type: none"> 大学、大学院、研究機関等
オフィスビル	<ul style="list-style-type: none"> 企業の企画・研究開発部門及び産業支援機関(金融機関・税理士等)、各種のサポート産業が入居するオフィス レンタルオフィス、サテライトオフィス 地域冷暖房センター、再生可能エネルギー設備等
起業支援施設	<ul style="list-style-type: none"> インキュベーション施設(起業家向けのレンタルオフィス、レンタルスペース、会議施設等)
広域防災拠点	<ul style="list-style-type: none"> 防災拠点に必要な本部施設、オープンスペース、ヘリポート等 防災の研修や普及啓発等に関する施設
市・国等の行政施設、公共施設	<ul style="list-style-type: none"> 複合的な行政施設 スポーツやレクリエーション等に係る公共施設
宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> 会議、イベントなどが可能なシティホテル サービス・アパートメント
商業、飲食施設	<ul style="list-style-type: none"> 様々な国や地域の食文化が楽しめる飲食店街 ショッピングモール等
スポーツ・アート等交流施設	<ul style="list-style-type: none"> 屋外又は屋内競技場、トレーニング・センター等 芸術の展示・交流施設(美術館、ギャラリー、イベントスペース等) アート創作体験施設 「アーティスト・イン・レジデンス」事業拠点(若手アーティスト等の創作・情報発信拠点)
医療・福祉施設	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関、サテライトクリニック 医療関係の研究機関等 保育所等、駅至近に機能確保が求められる福祉施設
多世代型居住・交流施設	<ul style="list-style-type: none"> 多世代共生住宅(コーポラティブハウス、コレクティブハウス等) まちづくりに関わる市民や団体の活動・交流施設

導入機能の方向性

想定される機能の例



橋本・相模原のコンセプト・機能分担の方向性

